

輝け！シン尾花沢中

第 1 2 5 号

令和 8 年

10 月 22 日

たたえるほほの あかるさよ ああ光よぶ 学びやに

県中学校新人大会等から学んだこと

17 日（土）の県中学校新人大会に、軟式野球部、女子バレー部、サッカー部、柔道部、剣道部、陸上競技部が出場しました。また、ヨットの全日本選手権もありました。私は、全会場（鶴岡市⇒庄内町⇒酒田市⇒山形市）を回り、応援することができました。

これまでの練習で「やるだけのことをやった」との実感が自信につながっているのでしょう。他地区の選手たちと互角、いやそれ以上に渡り合っている選手が多いことに感動するとともに成長を感じました。以下、出場した部の代表による振り返りを紹介します。

【軟式野球】鈴木さん：1 回戦は立川中・余目中合同チームと対戦して 5 対 1 で勝利し、2 回戦は酒田四中と対戦して 7 対 10 で負けてしまいました。野球は、何が起こるか分からない競技なので、最後まであきらめないこと、我慢することが大切です。来年こそは優勝します。応援をよろしくお願いします。

【陸上競技】伊藤さん：県大会では、一人ひとりが協力し合い、自己ベストを出せるように全力で挑戦することができました。この大会を通して、自身の走りの良さや改善点を見つけることができました。この経験を生かしてこれからの練習を頑張りたいです。

【サッカー】阿部さん：序盤はかなり攻めていましたが、後半は体力が落ち押される展開に変わってしまいました。1 回戦は勝ちましたが、決勝戦では P K 戦の末、負けてしまいました。今回の大会を通して、最後まであきらめないことを学びました。今後の生活でも、最後まであきらめずに取り組みたいです。応援してくださった皆さん、ありがとうございました。

【柔道】東海林さん：今大会を通して、努力の素晴らしさを学びました。大会前は、柔道に対するモチベーションが落ちていました。そんな自分を変えるために筋トレをし始めたら、やる気がどんどん上がっていききました。そして、大会では全てをぶつけることができ、優勝することができました。これからも、元気が出ないときは何かやってみるといいことがあるかもしれません。また、ジムに行くことができたのも、支えてくれた両親のおかげです。ありがとうございます。これからも精一杯努力していきます。

【剣道】鈴木さん：個人戦では、菅野さんと田中さんが 1 回戦を突破し、菅野さんが県大会出場となりました。団体戦は、男女とも力及ばずの結果でした。でも、部員の一部は、試合が終わっても練習していたり、強い人たちの試合を見て学ぼうとしていたり、「もっと頑張ろう」という強い意志が伝わってきました。いろいろな方々の応援を胸に、これからも一歩ずつ成長していきたいです。

【女子バレー】佐藤さん：私たちは、1 回戦敗退でした。実力を十分に発揮できず、試合中もうまくコミュニケーションが取れず、部長である自分の責任だと感じています。来年の総体までに、県北大会での課題を改善して試合に挑みたいと思います。1 年生は初心者が多い中で、すごく頑張ってくれたと思います。副部長の 2 人も最後まで一生懸命でとても良かったと思います。応援、ありがとうございました。

【ヨット】櫻井さん：今回の全日本選手権では、3 位でした。ヨットは 1 レース、1 レースが勝負のスポーツです。そのときどきの判断、動きが重要なので、今後はそういった能力を磨くとともに、体力をつけていきたいと思います。応援ありがとうございました。

学んだことが財産となっていることを感じさせる振り返りでした。 【文責：校長 工藤雅史】